



ユツユツ とことん

大仙市立太田中学校
令和3年4月7日
NO. 4



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~



輝いてこそそのダイヤモンド

磨き 輝かせる 中学校生活を



大きな期待を胸に 入学式

4月6日(水)、草薨晶子太田公民館長立会いの下、7名の御来賓、多数の保護者の皆様の御臨席を賜り、入学式を挙行了いたしました。2・3年生も参加できればよかったのですが、コロナ禍の状況、体育館の狭さ等から規模縮小を余儀なくされ数名の生徒しか参加できず、申し訳なく思っています。しかし、2・3年生全員の新入生の入学を祝う気持ちは会場や教室の準備などを通して表したつもりです。

48名の新入生の姿には、太中生の一員となったうれしさと中学校生活への期待が強く表れていました。3年間の中学校生活は長いようであっという間に過ぎてしまうと、多くの卒業生、保護者の皆さんが話しています。また、あの時もっと●●しておけばよかったとも・・・自分のことを思い出しても、中学校3年間は人生の中で一番と言っていっくらい心も体も大きく変化・成長する時期です。この3年間でどう過ごすかがその後の人生に大きな影響を与えることも少なくはないと言っても過言ではないでしょう。

新入生のみならず、全生徒の健やかな成長のために、学校でなければできないこと、家庭でなければできないことがあります。だからこそ、学校と家庭の連携が大切になります。

どんな小さなことでも御相談ください。できないやれないと悩むより、どうすればできるようになるかを共に考えていきたいものです。思い込みが誤解を生みます。誤解が生じないよう連絡を密にしながら、一人一人の生徒を支援していきたいと思っています。

新入生代表佐藤愛紗さんの誓いの言葉です。

暖かな春の陽が降りそぐ本日、思い出のつまった小学校を巣立った私たち、四十八名は、大きな希望を

抱いてこの太田中学校に入学しました。本日は私たち新入生のために、このような素晴らしい入学式を用意してください、本当にありがとうございます。私たちは、今日という日が来るのを楽しみに準備を進めてきました。大きな校舎、先輩方や先生方、そして今までとは違った新しい生活に不安な気持ちを抱く反面、「どんな楽しいことが待っているのだろう」、「どんな友達ができるのだろう」、「という気持ちで心を弾ませています。これからの中学校生活で正しい知識と思考を身に付け、一日も早く太中生として誇れるよう『継続と徹底』の校訓のもと、成長しようと思います。

あこがれの太田中学校に入学して、私がかんばろうと思っていることが三つあります。

一つ目は学習です。授業時数も増え、学習内容もさらに難しくなることでしょ。新しく始まる教科の英語は特にがんばる学習の一つです。英語を学習することで、私の将来の夢である、翻訳家に必要なスキルを身に付けていきたいです。そして、世界中のたくさんの人と交流し、自分の世界を広げていきたいです。

二つ目は部活動です。先輩方のように仲間と励まし合い、協力し合って、一つの目標に向かう、そんな活動ができればと思っています。部活動と勉強の両立は大変だと思いますが、中学校の三年間で心から夢中になって打ち込めることが見つければ良いと思っています。

三つ目は友達と切磋琢磨し合い、共に伸びていくことです。時には相手の立場になり、物事を考えられる心の広さを身に付けたいです。そして、良き仲間として、思いやりをもった生活が送れるようにしていきたいと思っています。また、小学校が一緒だった人ともお互いを再発見するつもりで今よりもっと仲良くしたいです。

これから始まる中学校生活。楽しいことばかりではなく、辛いこと、苦しいこと、迷うこともあることでしょ。しかし、この先起こるすべてのことを自分の力に変えて、一步一步前進していきます。先生方のご指導や先輩方のアドバイスを生かして、私たちも太田中学校の新たな歴史を築いていけるように努めていきます。

私たちは常に感謝の気持ちを忘れず、何事にもあきらめず、励まし合いながら、充実した中学校生活を送ることをここに誓います。